

## 2019 年度 DNP 文化振興財団 グラフィック文化に関する学術研究助成 募集要項

### 1. 助成の趣旨

人文社会科学、自然科学を問わず幅広い学問領域からグラフィックデザイン、グラフィックアートに関する研究テーマに対して助成を行い、わが国および世界のグラフィック文化の発展と、学術研究の振興に貢献することを目的とします。

### 2. 助成対象の研究分野

#### A 部門（グラフィックデザイン、グラフィックアート全般をテーマとする学術研究）

グラフィックデザイン、タイポグラフィ、印刷、版画、写真などのグラフィック文化に関係する幅広い学問領域の研究。例えば、美術史、デザイン史、美学、芸術学、博物館学、美術教育学、比較文化論、画像工学、技法材料・保存科学、心理学、法学、経済学など。

#### B 部門（グラフィック文化に関するアーカイブをテーマとする研究）

グラフィックデザイン、タイポグラフィ、印刷、版画、写真などのグラフィック文化に関係するアーカイブ構築に関わる研究、または既存のアーカイブが所蔵する史資料の調査・分析、あるいは整理分類手法やデータモデルの提案といったアーカイブ自体の基礎研究など。

### 3. 助成対象の研究者

グラフィックデザイン、グラフィックアートに関する研究を行う研究者の個人またはグループ。

- (1) 大学に在籍する研究者（教員または大学院生）
- (2) 美術館学芸員
- (3) 大学院修了以上の研究者で、大学教授または美術館館長の推薦のある者
- (4) その他、上記に準ずる者

### 4. 助成金額

- (1) 年間の助成件数および各々の助成金額は審査委員会において決定します。一件ごとの助成金額は研究内容によって異なり、上限を 50 万円／年とします。
- (2) 同一内容での継続助成は 1 回を限度に認めます。継続助成を希望する場合は、初年度申請時に継続予定の有無を明示してください。継続の可否および助成金額は、2020 年 8 月時点の中間報告書をもとに審査委員会において決定します。2 回目の助成金は中間報告書の審査後に交付します。なお、継続が認められなかった場合は、2021 年 3 月 31 日までにその時点までの研究実施報告を提出していただきます（提出物は、「8. 研究実施報告の提出」に準じます）。

### 5. 助成期間

- (1) 助成の期間は、2019 年 11 月から 2021 年 3 月 31 日までとします。
- (2) 継続助成の場合は、2020 年 11 月から 2022 年 3 月 31 日までとします。

## 6. 助成金の使途

- (1) 助成金の使途は、調査・研究を行うために必要な、旅費、会議費、謝金、消耗品費、資料費等の直接経費に限ります。
- (2) 申請者または所属組織の間接経費、一般管理費、オーバーヘッド、並びに出版費、印刷費、展覧会費(作品輸送費、保険料、会場設営費)等は、助成の対象外とします。
- (3) 継続助成の場合、1年目の助成金の残金は2年目の助成金に繰り越せません。

## 7. 他財団の助成金

当財団の助成金と重複して別の助成を受けること、または他の研究助成への併願は、これを認めません。

## 8. 研究実施報告の提出

助成研究者は助成期間終了後1か月以内に、日本語または英語で以下の2点を提出するものとします。

- (1) 研究実施報告書兼会計報告書(財団規定様式)
- (2) 紀要論文(財団規定様式)

要旨:400字以上600字以内(要英訳。英文180~270ワード)

本文:7,000字以上10,000字以内(註、文献目録、図表、アーカイブ目録等は含まない)

紀要論文は当財団が発行する『DNP文化振興財団学術研究助成紀要』に掲載します。

## 9. 研究成果の発表

助成研究者が助成研究の論文を学会誌等に掲載、または出版する場合は、当財団から助成を受けたことを明記するものとします。また、当財団は、「8. 研究実施報告の提出」のうち「(2) 紀要論文」を『DNP文化振興財団学術研究助成紀要』に無償に掲載できるものとします(紀要論文の要旨は、当財団のウェブサイトにも掲載します)。

## 10. 選考方法 および結果通知

助成の対象は審査委員会の選考により決定し、選考結果は文書で申請者に通知します。採択研究は当財団ウェブサイトで公表します。不採択の場合、選考の経緯・選考理由は開示しません。

## 11. 助成金の交付

助成決定者には採否の通知時に振込依頼書を送付します。振込依頼書が当財団に返送された後、振込依頼書に記載された口座に振り込みます。

## 12. 申請手続き

当財団ウェブサイトから申請用紙をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、簡易書留(海外の場合はこれに類するもの)にて下記送付先に郵送してください。申請書は日本語もしくは英語でご記入ください。Fax、E-mailでの申請は受け付けません。

### 送付先

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-7-2 DNP 銀座ビル  
公益財団法人 DNP 文化振興財団  
研究助成係

### 13. スケジュール

申請期間 ..... 2019 年 5 月 1 日から 2019 年 7 月 17 日まで(必着)  
選考結果通知 ..... 2019 年 10 月  
助成金交付日 ..... 2019 年 11 月  
助成期間 ..... 2019 年 11 月 1 日～2021 年 3 月 31 日  
継続助成期間 ..... 2020 年 11 月 1 日～2022 年 3 月 31 日  
研究実施報告書提出期日 ..... 2021 年 4 月 30 日(継続なしの場合)  
2022 年 4 月 30 日(継続の場合)

### 14. 問い合わせ

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-7-2 DNP 銀座ビル  
公益財団法人 DNP 文化振興財団  
研究助成係  
Tel: 03-5568-8224  
Fax: 03-5568-8225  
お問い合わせ: [dnp-foundation-grants@mail.dnp.co.jp](mailto:dnp-foundation-grants@mail.dnp.co.jp)

### 15. 2019 年度審査委員

井口 壽乃(埼玉大学副学長)  
柏木 博(武蔵野美術大学名誉教授)  
建畠 哲(多摩美術大学学長、埼玉県立近代美術館館長)  
永原康史(多摩美術大学教授)  
並木誠士(京都工芸繊維大学教授、京都工芸繊維大学美術工芸資料館館長)  
前田富士男(中部大学客員教授、慶應義塾大学名誉教授)  
※ 五十音順、敬称略

以上